

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市民部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>○ 歩行者の安全特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン30の計画的な導入を促進されたい。ゾーン30の導入ができない通学路は速度の出ない道路構造とされたい。</p> <p>【建設部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 市営住宅における家賃の適正な納入を促進されたい</p>	<p>ゾーン30の導入ができない通学路につきましては、道路のサイドラインの位置を変更し、視覚的に狭めることで自動車の速度を抑制するなどが考えられますが、具体的な場所をお示しいただき、適切な対策について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p> <p>大型の山車が運行できるような電線のあり方につきましては、道路上の架空線がなくなる無電柱化が有効であると存じております。</p> <p>市における無電柱化は、中心市街地や歴史的街並みを形成する地区で取り組んでおり、令和2年度は、都市計画道路 明治橋大沢川原線、都市計画道路 盛岡駅南大通線、市道岩手公園開運橋線等の幹線道路と、大慈寺地区景観地区内の市道南大通二丁目南大橋線で実施しております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p> <p>山車につきましては、市内一円を巡行するため、一般道における構造等の高さ制限を受けるところもあり、大型の山車運行については、これらの構造物の撤去等の費用が必要となりますことから、観光政策としての考え方を踏まえて研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p> <p>住宅使用料等の収納率の向上を図り、市営住宅の安定した運営と入居者の負担の公平性を確保するため、滞納者に対して文書催告や、夜間・休日を含めた電話催告及び訪問催告を実施して納付指導を行っているほか、必要に応じて民事調停等の法的措置を講じております。また、市営住宅等退去者滞納家賃等収納業務委託や滞納整理専門員の配置により納付勧奨等を強化しているとともに、平成27年度にはコンビニエンスストア収納</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 市道津志田白沢線第Ⅱ工区の早期全線開通をされたい</p>	<p>の導入により納付機会の拡大を図っているところであり、今後とも家賃の適正な納入の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部建築住宅課）</p> <p>津志田白沢線は、「みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン」に位置付けられ、盛岡市と矢巾町を繋ぐ幹線道路として、地域間交流や医療、防災ネットワークの強化が期待されております。</p> <p>また、第三次医療施設である岩手医科大学付属病院への搬送など緊急輸送道路を補完する機能もあり、早期に完成する必要があることから、予算の確保に努め、事業の進捗を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい</p>	<p>市では、平成20年4月1日施行の「盛岡市自転車の安全利用及び利用促進並びに自転車等の放置防止に関する条例」を受け、平成20年度に大通地区にパーキングチケットエリア等を活用した駐輪場を3箇所設置したところです。</p> <p>今後も、商店街や事業所の協力をいただきながら、放置禁止区域の拡大も視野に入れ、駐輪場の整備に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 田沢湖線前潟駅の早期開業をされたい。</p>	<p>J R 田沢湖線前潟駅につきましては、令和2年1月16日にJ R 東日本あて請願書を提出し、8月24日に基本協定を締結したところです。また、10月14日には詳細設計の施行協定を締結し、駅舎等の設計に着手しております。</p> <p>今後は、駅前広場の詳細設計や用地買収を進めるとともに、J R とも協力しながら、事業の促進に努め、早期の事業完了に向けて取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ IGR 下田駅について方針を早急に決めされたい。</p>	<p>I G R 下田駅につきましては、見込まれる利用者数が少ないことと事業費の確保が課題と存じております。</p> <p>現在、新市建設計画に位置付けられた道路事業等の事業費精査を進めながら、地元の皆様に、ご意見を伺う前段階として、駅設置想定箇所の状況について再確認を行って</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 岩手飯岡駅の駅周辺の活性化を図られたい。</p>	<p>る段階であり、その上で、駅利用者の需要予測や駅整備事業費等の再精査を行い、地元の皆様に精査結果をお示ししながら、ご意見を伺うこととし、新駅設置の可能性について検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>岩手飯岡駅につきましては、東西往来の円滑化や利便性向上を図るため、駅舎と一体となった自由通路として整備を進めており、令和2年度はJR東日本と施行協定を結び工事に着手しております。</p> <p>なお、橋上化に伴い駅西側の通路にピロティを設置することで、駅周辺の活性化に寄与してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p> <p>岩手飯岡駅周辺の活性化については、商工会議所や地元商店会から意見をお聴きするなどし、そのニーズを確認しつつ、連携しながら、活性化が図られるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工労働部経済企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい。</p>	<p>JR東北本線における仙北町駅と岩手飯岡駅間への新駅設置につきましては、市の総合交通計画において、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりへの取り組みとして、新駅設置の可能性の検討を位置付けており、もりおか交通戦略においては、長期的な課題としておりますことから、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 山田線と花輪線を活性化されたい。山田線は宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい。</p>	<p>山田線の利活用につきましては、「盛岡市地域公共交通網形成計画」において、山田線の利活用を取り組む事業に位置付けており、公共交通機関として信頼度の高い鉄道網を確保し、沿線地域の交通の利便性を高めるため、山田線の利用促進を検討し、利活用にかかるパンフレットなどの作成・配布に取り組むこととしております。</p> <p>花輪線につきましては、沿線市町村で組織する利用促進協議会において、さまざまな機会をとらえ、情報発信することにより花輪線への関心を高め、沿線市町村の相互交流</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 東北本線の活性化（IGRと相互乗り入れ）や転換クロスシートの設置を要請されたい。</p>	<p>と利用客の増加を目指すこととしております。引き続き、花輪線の魅力発信や沿線地域のPRなど活性化に向け取り組んでまいります。</p> <p>また、山田線活性化協議会の設置につきましては、県、宮古市の動向を踏まえながら、必要に応じて検討してまいるとともに、観光活用につきましては、観光交流課と連携し、機会を捉えながらJR東日本に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>相互乗り入れにつきましては、事業者間の費用負担の課題があると伺っております。また、転換クロスシートにつきましては、JR東日本からは、701系電車は、朝夕の通勤通学の混雑時にできるだけ多くの方に乗車いただき、スムーズな乗降ができるようにロングシートとしており、保有車両を最大限活用している現状では、混雑時と日中を区別して運用することが困難なため、転換クロスシート化、増結は難しいと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ IGRの車両更新には、転換クロスシートの導入を促されたい。</p>	<p>転換クロスシートの導入につきましては、IGRからは、今後の車両更新時に検討を行ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 仙北町駅橋上化の早期実現をされたい。</p>	<p>仙北町駅の橋上化につきましては、整備に多額の費用やJR東日本との費用負担等の課題もあり、引き続きJR東日本と相談してまいりたいと存じます。また、地元との勉強会を継続しながら、情報の共有等に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>○ 狭隘道路の改良の促進を市内全域で図られたい。</p>	<p>幅員が4m未満の市道につきましては、地元が主体となって進める、「狭あい市道整備促進事業制度」があります。拡幅用地の寄附が前提となりますが、その拡幅用地における測量及び物件移設等の経費に対し、補助金を交付する制度です。この制度についてはホームページ等でPRしておりますが、ご不明な点については道路管理課までご相談いただきたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 仮称南青山アパート災害公営住宅付近の渋滞緩和に努められたい。また、ふれあい橋拡幅の早期実現をされたい。</p>	<p>災害公営住宅建設予定地周辺での渋滞緩和につきましては、予定地周辺の道路は住宅が密集しており、沿道の用地買収や補償費用が大きく、拡幅整備は難しいことから、鉄道やバスの利用促進に努めてまいります。</p> <p>なお、令和2年度は、市道中屋敷町青山一丁目2号線の災害公営住宅付近において、歩行環境向上のための側溝改良工事を実施しており、今後はバス待合のための空間整備を予定しております。</p> <p>また、「ふれあい橋」の拡幅につきましては、通過する交通量が多く幅員が狭いことから、車両の円滑な通行が難しく、拡幅整備は必要なものと存じておりますが、橋の架け替え等には多額の事業費確保が課題となります。</p> <p>今後につきましては、「ふれあい橋」と密接に関係する都市計画道路 盛岡駅青山線と併せて、「もりおか交通戦略」で方針としている幹線道路のネットワークを形成するよう、令和3年度から予定する次期都市計画道路整備プログラムの位置付けの中で検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路建設課)</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 高齢者の買い物支援策のためのコミュニティバスを導入されたい。また、原則としてすべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設していただきたい。</p>	<p>高齢者の移動支援等につきましては、まちなか・おでかけバス事業に取り組んでいるところであり、コミュニティバス等の交通手段についても、「盛岡市地域公共交通網形成計画」に基づき、検討を行ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、バス停へのベンチの設置につきましては、設置空間及び財源の確保の課題もあり、すべては困難ではありますが、利用者の多いバス停につきましては、バス停上屋と合せての設置や、地元の協力も頂きながら、今後も取組んでまいりたいと存じます。バス停用地として民有地を提供いただいた場合、これまでも固定資産税の減免等を行っておりますが、表彰制度につきましては、市としての表彰制度はないもののバス事業者が感謝状の贈呈を行った例がありますことから、今後バス事業者に相談してまいりたいと存じます。</p> <p>また、バス停間隔が長い区間へのバス停増設につきましては、バス事業者と相談してまいります。現地の状況により安全面から公安委員会や道路管理者等から同意いただけない場合もございますので御理解願います。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 公共交通空白地域を作らないようデマンドタクシーや地域コミュニティーバスの運営について市として具体的な施策を講じられたい。</p>	<p>公共交通空白地については、「盛岡市地域公共交通網形成計画」において、生活に必要な移動を支える公共交通網の形成を目指しており、その中でスクールバスや患者輸送バスの運行形態を見直し活用することに加え、タクシー車両やタクシー事業者を活用した移動手段や、町内会・自治会などの地区の共助による移動手段の確保・導入を検討してまいりたいと存じます。</p> <p>また、導入にあたりましては、地域の実情に応じた移動手段や運営方法などについて、他自治体での取り組み事例も参考としながら持続可能なものとなるよう、地域の皆様と意見交換を行いながら、市としての支援のありかたを検討し、取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 国道46号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい。</p>	<p>国道46号は、地域高規格道路「盛岡秋田道路」の一部として位置づけられており、岩手・秋田両県の広域地域間交流促進のため、これまでも『国道46号「地域高規格道路」盛岡秋田道路整備期成同盟会』の重点要望事項として国に対し早期整備を要望しているところです。</p> <p>今後も、機会を捉えながら高規格化を国に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 松川・南川の安全対策を講じるよう県に働き掛けられたい。</p>	<p>松川につきましては、県において平成27年9月に策定された盛岡北圏域の河川整備計画に基づき平成27年度に事業着手し、平成30年度より工事に着手して整備を進めているところです。また、南川につきましては、国道4号から下流部の県施工箇所について、平成28年度で概成しているところですが、北上川との合流点付近が未整備となっております。</p> <p>市といたしましては、松川・南川の事業促進について国や県へ要望しているところであり、今後も引き続き、統一要望などの機会を捉えながら要望するとともに、河川の安全を図るための適切な維持管理についても併せて要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部河川課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ バス路線で街路樹等が走行中のバスに当たっている現状がある。剪定や管理の徹底を図られたい。</p>	<p>バス路線の街路樹につきましては、道路パトロールにより通行に支障がある枝の把握に努めてはおりますが、バス事業者からも情報をいただきながら、適切に剪定等を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課，都市整備部公園みどり課）</p>
<p style="text-align: right;">P7</p> <p>○ 内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各施設管理者との話し合いを始めていただきたい。</p>	<p>〔市長公室，都市整備部が回答〕</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備の促進、また中心地以外の内水想定区域を早期に示されたい。</p>	<p>急傾斜地崩壊等を含む土砂災害対策につきましては、県と協力しながら土砂災害警戒区域等の指定に向けた取り組みを行い、ソフト対策として土砂災害に関する情報の伝達方法、避難地に関する事項等の周知を図るため、指定箇所について土砂災害ハザードマップを作成・配布し、引き続き、市民の安心・安全な暮らしを確保するよう努めてまいります。また、県が実施する土砂災害防止工事等によるハード対策の推進及び拡大を要望してまいります。</p> <p>洪水対策の強化や堤防の整備につきましては、国におきましては「北上川水系河川整備計画」に基づく北上川，中津川，雫石川の河川整備事業や，四十四田ダムと御所ダムの洪水調節機能向上を図る北上川上流ダム再生事業に取り組んでおり，また，河川・ダムの適正な維持管理を行っているところです。</p> <p>県におきましても，盛岡西圏域，盛岡東圏域及び盛岡北圏域の河川整備計画に基づき木賊川や南川，北上川（県管理区間）及び松川などの河川改修の事業を実施しているところであります。</p> <p>市といたしましても，国や県と連携し，市民の安全・安心な暮らしを確保するため，洪水対策の強化や堤防整備の促進が図られるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部河川課）</p> <p>〔後段は，上下水道部が回答〕</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 環状交差点（ラウンドアバウンド）の導入を図られたい。</p>	<p>環状交差点（ラウンドアバウンド）につきましては、交差点に流入する車両の速度が低下することや車両同士の交差箇所が減少し、車両交通の安全性の向上が期待できます。</p> <p>課題としては、既存市街地において交差点を改良した場合、中央の車両が周回する外径が大きくなるため、沿道地権者の理解を得ることが難しく、用地買収や補償費用も大きくなることが考えられます。</p> <p>今後につきましては、郊外部等の沿道への影響が少ない箇所について、導入の可能性を検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 県営野球場南側の交差点、高松小学校側から北山トンネルへ行く道路に右折レーンを設置されたい。</p>	<p>市道庚申窪更の沢線につきましては、国道455号交差点から西側120mを整備区間として、平成23年度に事業着手し整備計画等について地権者説明を行っておりましたが、地権者の理解が得られず休止しているところであります。</p> <p>今後につきましては、状況の変化を捉えながら再交渉に臨んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 飯岡十文字からシティーマラソン折り返し地点の旧盛岡和賀線と現在の盛岡和賀線の交差点について市道側から和賀線に右折信号機を設置されたい。【市民部・建設部】</p>	<p>[市民部が回答]</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 市道中太田31号線、上太田68号線の舗装改築をされたい。</p>	<p>両路線は、小さな穴ぼこも見られることから、今後も点検を行い、通行に危険な箇所が生じた場合は、速やかに補修を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 私道の舗装・同2次改築や側溝の清掃に対し支援策やボランティアとの調整を図っていただきたい。</p>	<p>私道の所有者や利用者が舗装等の工事を行う場合、要件を満たせば経費の一部を補助する「私道等整備促進事業制度」があります。活用等については、道路管理課までご相談いただきたいと思います。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 8</p> <p>○ 岩山公園整備について総合的な岩山地区活性化計画を推進していただきたい。道路整備や旧漆芸美術館の活用を促進されたい。また、盛岡動物公園については計画の進行状況等を出来るだけ細目に市民に提供していただきたい。</p>	<p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p> <p>アクセス道路となる市道岩山2号線につきましては、歩道が未整備である新庄浄水場付近から旧漆芸美術館方向の約750m区間について、平成22年度から道路改良事業に着手しており、平成29年度までに新庄浄水場付近から市道つつじが丘団地線丁字路までの約180m区間が完成しております。</p> <p>令和2年度は、市道つつじが丘団地線丁字路から約90m区間の道路改良工事を実施しており、今後も早期完成に向け、残り約480m区間の事業促進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路建設課)</p>